

そうべつ議会だより

令和7年壮瞥町二十歳を祝う会



令和7年壮瞥町二十歳を祝う会

■ 第4回定例会のあらまし	2
■ 一般質問	4
■ 委員会レポート	8
■ 薫風	10

No. 96

2025年2月



壮瞥町議会
ホームページ



壮瞥町議会
YouTube



壮瞥町議会
facebook

発行 / 壮瞥町議会

編集 / 議会広報特別委員会
(TEL 66-2121 · FAX 66-7001)

議案審議

定例会のあらまし

森と木の里センターほかの指定管理者を指定

令和6年第4回定例会は、12月12日から13日までの2日間の会期で開催されました。公の施設の指定管理者の指定や令和6年度一般会計補正予算など議案15件を審議し、それぞれ可決されました。

また、4名の議員が一般質問を行い、町政を質しました。

第4回臨時会

第4回臨時会は、11月29日に開催され、専決処分の承認及び令和6年度一般会計補正予算(第4号)について審議し、可決されました。

531万2千円追加

令和6度壮瞥町一般会計補正予算(第3号)について

補正後の予算総額

57億6,937万2千円

公共施設管理事業(指定管理者施設)手数料

80万円追加

質疑

仲洞爺野営場の立木から枯れ枝が落下したため、点検を行ったところ、他の立木も枯れ枝が確認されたため、これら危険木を処理し

たとのことだが、他の町有地の立木の点検は行ったのか。

答弁

定期的な確認はしていないが、職員が町内を巡回した際に、目視で確認をしている。

第4回定例会

公の施設に係る指定管理者の指定について

○壮瞥町森と木の里センター・農村環境改善センター・久保内ふれあいセンター・ゆーあいの家・郷土史料館・横綱北の湖記念館・パークゴルフ場

指定管理者

特定非営利活動法人
そうべつ地遊スポーツクラブ

指定期間

令和7年4月1日～

令和11年3月31日

○仲洞爺野営場

(テントサイト・来夢人の家)

指定管理者

一般社団法人

そうべつアウトドアネットワーク

ーク

指定期間

令和7年4月1日～

令和11年3月31日

質疑

郷土史料館や横綱北の湖記念館内に展示されている各種史料が展示されているが、現在の史料収集の活動状況を伺いたい。また、森と木の里センターの天体望遠鏡を活用したボランティアの活動状況を把握しているか。

答弁

北の湖記念館に関する資料については、現在資料収集ができていないが、相撲甚句が好評なことや相撲グッズの売り上げが好調なことから一層の工夫をするなど力を入れていきたい。郷土史料についても史料収集できていないが、指定管理者や関係者と協力し、住民にも史料提供の協力を呼び掛けていきたい。

森と木の里センターについては、月に一回程度、ボランティアの皆さんによる天体望遠鏡を活用



第4回定例会の様子

令和6年 第4回

した活動状況を見させてもらっている。

質疑

郷土史料の収集には文化財審議会の協力を仰ぐことも必要ではないか。

また、北の湖記念館に関して、大相撲に関する資料収集のための予算計上が必要ではないか。

答弁

ご指摘の通り、文化財審議会の協力も仰ぎ、史料収集に努めたい。また、史料収集のための予算化も検討していきたい。

質疑

施設の有効活用、今後の方向性について考える議論、検討の場が必要と考えるが、いかがか。

答弁

第5次まちづくり総合計画の中で、施設の有効活用と地域の活性化資するため、指定管理者と共に推進していく位置づけとなっている。

また、指定管理とは別の話になるが、地域の課題解決に向けた懇談の場は設けていきたい。

令和6年度壮瞥町一般会計補正予算(第5号)について

6,242万2千円追加

補正後の予算総額

58億3,325万8千円

地域計画(現況地図)作成委託料

110万円追加

質疑

地域計画を作成する目的と作成までのスケジュールについて。

答弁

地域計画は、農業者の減少や耕作放棄地の拡大の懸念によって人・農地プランが法定化されたことを受け、地域での話し合いにより目指すべき将来の農地利用を明確化するものである。

計画は、今年度中に作成しなければならぬが、町・農協・胆振農業改良普及センター・北海道農業公社・農業委員会構成する協議の場の設置、アンケート調査の実施、地区毎の話し合い、目標地図の作成を経て決定し、公表する予定となっている。

壮瞥中学校建替工事

6,994万円追加

質疑

壮瞥中学校建替工事の工種の追

加等による補正だが、詳細な内容を教えてほしい。

答弁

工事内容の変更に係る主要工種として、外灯設置工事の追加、既設水道管敷設替工事の追加、グラウンド暗渠廃水の追加、側溝蓋の追加、種子吹付工の追加、多目的広場の内容変更、警備機器設置工事の追加となっている。また、現場内除排雪の増やクレーン仕様の変更といった共通仮設の追加となっている。

地熱エネルギー維持管理経費修繕料

162万5千円追加

質疑

弁景温泉の温水管の漏水や非常用発電機のラジエーターの故障に係る修繕とのことだが、その内容について。

答弁

漏水の修繕で75万8千円、発電機ラジエーター修繕で86万7千円となっている。なお、発電機を新規購入すると2千万円近い金額になるものと承知している。



工事発注状況

令和6年9月から令和6年10月まで
()内は予定価格

- 来夢人の家外部塗装工事
5,170,000円(5,214,000円)
(株)タカシナ
- 町道仲洞爺早月線道路改修工事
21,560,000円(23,958,000円)
(株)出田建設
- 町道明治第4線道路改良舗装工事
12,609,520円(13,706,000円)
道栄建設(株)
- 町道橋口2号線道路補修工事
7,920,000円(9,669,000円)
壮建興業(株)
- しらかば団地駐車場新設工事
1,870,000円(2,244,000円)
壮建興業(株)
- 指定緊急避難場所整備工事
11,880,000円(12,166,000円)
壮建興業(株)
- 町道星野4号線水道施設移設工事
2,222,000円(2,343,000円)
(有)堀口水道

Q & A

〔健康寿命と平均寿命の差を縮めるために〕

Q 壮瞥中学校プール再開に向けての考えは

A 老朽化した施設全体の改修経費等あり方について協議検討



加藤正志

予算執行なく適切な維持管理というところでは反省している。

議員

令和6年度は近隣の洞爺湖町のプールで授業をしているが来年度以降の取り組みについて。また中学校新築移転によるプール施設の修繕の在り方、新設についての方向性や国の補助制度などの活用について。どのように受け止めているか。

生涯学習課長

今年度と同じように洞爺湖町のプールで水泳授業の実施を考えている。プールが万が一使用できないことを想定して、伊達市のプールの使用経費を確保する予定。

プール改修経費については、

プール浴槽の改修を中心に検討していきたい。プール移転については考えていないが、仮に移転・新築すると学校水泳プール新築事業で補助金3分の1の対象になると見込まれる。

議員

教育の一環として子供たちの成長や思い出づくり、人口減少

について。

生涯学習課長

利用実績については、平成29年度は6月から74日間1,825名が利用し、光熱費・修繕・賃金等のコストは194万5千円。平成30年度は63日間で1,446名が利用し、コストは151万7千円。令和元年度は67日間で1,448名が利用し、コストは172万円。

議員

令和6年度にプール再開のため、ろ過点検・配管等の改修している。過去4年間プール使用に向け予算計上がされているが維持管理はどのように行われていたのか。

生涯学習課長

令和2年・3年は改修工事を実施していたが、4年・5年は

議員

現在使用されているプールは、昭和53年度整備・平成6年度に上屋が整備された老朽化した施設ですが、令和2年度から5年間閉鎖している現状について。

教育長

新型コロナウイルス感染症の蔓延防止の一環で令和2年から4年間閉鎖。6年度施設全体の老朽化している現状の中閉鎖期間が長期に及んだことなどから、プール浴槽内の塗装の劣化プールサイドのタイル破損など令和6年度は安全性の観点で利用に供することは難しいと判断した。

議員

45年以上経つプールは、令和元年度まで数多くの児童生徒、町民の方がプール使用していたと思うが、令和元年度までの数カ年の利用実績とプールの運営

を抑える一つの考えと思うが、プールの必要性についてどの様に考えているのか。

町長

壮瞥中学校の整備という大きな事業の適切な執行管理というものをも最優先に考え、プールの将来像についてもコロナが過ぎなり、現在も検討、方向性を示すことができていない。教育委員会での検討状況に留意しながら経過と諸計画での位置づけ、まちづくりの観点も含め方向付けしていきたい。

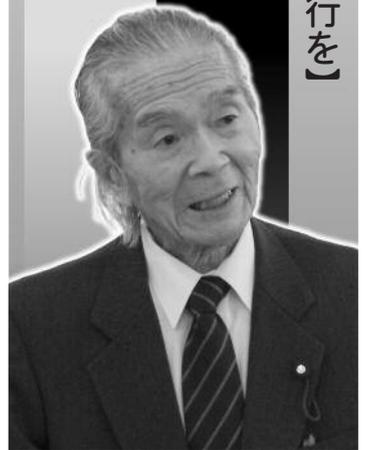


道道滝之町伊達線開通式

一 般 質 問

〔環境美化活動・選挙公報発行を〕

Q 美化活動地域のみなさんと協力して
A 管理に関する原則に基づき



佐藤 忊

〔議員〕

〓町議・町長選挙で発行を〓
次回の選挙（令和9年）から任意制選挙公報発行のための条例等の制定を。

〔総務課長〕

（選挙管理委員会事務局長）
町議・町長選挙で任意制公報は、公職選挙法の規定により条例の制定によりできる。

〔町長〕

この区間の歩道・車道の草刈りは、道路管理者の開発局が年2回実施。その後は地域のみなさんが取り組んでいると承知している。

〔議員〕

町と地域のみなさんが協力して、来年から雑草の生えている歩道のないように取り組んでは。

〔町長〕

環境美化は、それぞれの施設の管理に関する原則に基づき適切に実施されることに加え、自主的な活動が望ましい。

〔議員〕

〓環境美化活動〓
歩道・車道の雑草駆除〓
議長の許しをいただき花壇の写真①いつも除草している②除草していない花壇を見ての感想は。

〔町長〕

私も実態を発見した時は、直接担当課に話しており、この場（議会）での発言も改善につながるが、目に余ることがあればその都度連絡をいただければ、より改善につながっていったのではと聞いていた。

〔議員〕

この区間の歩道部分に春先から秋口まで雑草が生えている状況をどのように認識しているか。
歩道と車道の間雑草が伸びたまま放置されているが。

Q 任意制選挙公報発行を

A 協議検討が必要

〔議会事務局長〕

平成22年12月議会全員協議会で協議。
選挙公報の発行は、条例制定

〔議員〕
時期尚早と判断したのはいつか。

短い期間〓告示日から投票日まで5日間〓で作成配布できるかとの課題もある。

も過去に議会の特別委員会で協議、「いろいろな角度から検討して判断すべき、今すぐ判断するのは時期尚早」とし、改めて協議が必要。

が必要で本会議に諮ることから、内容・必要性について議会内部でも十分な検討協議が必要で、今後、議会運営委員会などで、壮警町の選挙公報の在り方について協議検討をした上で壮警町として公報発行の在り方についての結論を得ていく必要があると思う。



第9回壮警町チャリティーカラオケ大会

Q & A

〔健康寿命と平均寿命の差を縮めるために〕

Q 壮瞥中学校プール再開に向けての考えは

A 老朽化した施設全体の改修経費等あり方について協議検討



加藤正志

予算執行なく適切な維持管理というところは反省している。

議員

令和6年度は近隣の洞爺湖町のプールで授業をしているが来年度以降の取り組みについて。また中学校新築移転によるプール施設の修繕の在り方、新設についての方向性や国の補助制度などの活用について。どのように受け止めているか。

生涯学習課長

今年度と同じように洞爺湖町のプールで水泳授業の実施を考えている。プールが万が一使用できないことを想定して、伊達市のプールの使用経費を確保する予定。

プール改修経費については、

プール浴槽の改修を中心に検討していきたい。プール移転については考えていないが、仮に移転・新築すると学校水泳プール新築事業で補助金3分の1の対象になると見込まれる。

議員

教育の一環として子供たちの成長や思い出づくり、人口減少

について。

生涯学習課長

利用実績については、平成29年度は6月から74日間1,825名が利用し、光熱費・修繕・賃金等のコストは194万5千円。平成30年度は63日間で1,446名が利用し、コストは151万7千円。令和元年度は67日間で1,448名が利用し、コストは172万円。

議員

令和6年度にプール再開のため、ろ過点検・配管等の改修している。過去4年間プール使用に向け予算計上がされているが維持管理はどのように行われていたのか。

生涯学習課長

令和2年・3年は改修工事を実施していたが、4年・5年は

議員

現在使用されているプールは、昭和53年度整備・平成6年度に上屋が整備された老朽化した施設ですが、令和2年度から5年間閉鎖している現状について。

教育長

新型コロナウイルス感染症の蔓延防止の一環で令和2年から4年間閉鎖。6年度施設全体の老朽化している現状の中閉鎖期間が長期に及んだことなどから、プール浴槽内の塗装の劣化プールサイドのタイル破損など令和6年度は安全性の観点で利用に供することは難しいと判断した。

議員

45年以上経つプールは、令和元年度まで数多くの児童生徒、町民の方がプール使用していたと思うが、令和元年度までの数カ年の利用実績とプールの運営

を抑える一つの考えと思うが、プールの必要性についてどの様に考えているのか。

町長

壮瞥中学校の整備という大きな事業の適切な執行管理というものをも最優先に考え、プールの将来像についてもコロナがかさなり、現在も検討、方向性を示すことができていない。教育委員会での検討状況に留意しながら経過と諸計画での位置づけ、まちづくりの観点も含め方向付けしていきたい。

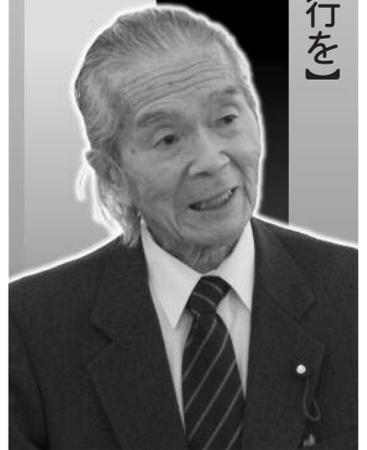


道道滝之町伊達線開通式

一 般 質 問

〔環境美化活動・選挙公報発行を〕

Q 美化活動地域のみなさんと協力して
A 管理に関する原則に基づき



佐藤 忖

〔議員〕
〓町議・町長選挙で発行を〓
次回の選挙（令和9年）から任意制選挙公報発行のための条例等の制定を。

〔議員〕

〓環境美化活動

〓歩道・車道の雑草駆除〓

議長の見直しをいただき花壇の写真①いつも除草している②除草していない花壇を見ての感想は。

〔町長〕

私も実態を見つけた時は、直接担当課に話しており、この場（議会）での発言も改善につながるが、目に余ることがあればその都度連絡をいただければ、より改善につながっていくのではと聞いていた。

〔議員〕

この区間の歩道部分に春先から秋口まで雑草が生えている状況をどのように認識しているか。歩道と車道の間雑草が伸びたまま放置されているが。

〔町長〕

この区間の歩道・車道の草刈りは、道路管理者の開発局が年2回実施。その後は地域のみなさんが取り組んでいると承知している。

〔議員〕

町と地域のみなさんが協力して、来年から雑草の生えている歩道のないように取り組んでほしい。

〔町長〕

環境美化は、それぞれの施設の管理に関する原則に基づき適切に実施されることに加え、自主的な活動が望ましい。

Q 任意制選挙公報発行を
A 協議検討が必要

〔総務課長〕

（選挙管理委員会事務局長）

町議・町長選挙で任意制公報は、公職選挙法の規定により条例の制定によりできる。

道内では61町村が実施。町でも過去に議会の特別委員会で協議、「いろいろな角度から検討して判断すべき、今すぐ判断するのは時期尚早」とし、改めて協議が必要。

短い期間〓告示日から投票日まで5日間〓で作成配布できるかとの課題もある。

〔議員〕

時期尚早と判断したのはいつか。

〔議会事務局長〕

平成22年12月議会全員協議会で協議。

選挙公報の発行は、条例制定

が必要で本会議に諮ることから、内容・必要性について議会内部でも十分な検討協議が必要で、今後、議会運営委員会などで、壮警町の選挙公報の在り方について協議検討をした上で壮警町として公報発行の在り方についての結論を得ていく必要があると思う。



第9回壮警町チャリティーカラオケ大会

Q & A

【小中学校における英語の授業について】

Q 小中学校の英語授業の内容について A 学習指導要領に基づき実施している



毛利 爾

【教育長】

生徒は、英語における会話力に個人差がありますが、単語と身振り手振りや、指差し会話帳など、多様な方法でコミュニケーションが取れ楽しかった、との感想がありました。

【議員】
小学校の低学年、中学年、高学年の授業内容について、どのような内容なのか伺います。

を教えていることがあったと思うのですが、なぜなくなったのでしょうか、お教えてください。

【生涯学習課長】

【教育長】
低学年、第1・2学年の実施はなく、中学年、第3・4学年の内容につきましては、聞くこと、話すこと、発表の3領域について、また高学年の第5・6学年では、聞くこと、読むこと、話すこと、発表、書くことの5領域において、外国語による言語活動を通して、実際のコミュニケーションを図る基礎となる資質、能力を育成することを目指しております。

低学年に対しては、スポーツ振興の方で実施しているキッズスポーツ教室で、外国語指導助手も参加して活動しています。さらには、保育所で週に1回、外国語指導助手を招いて、簡単な挨拶など英語に親しむ取組を実施しております。

【議員】

中学校で行われているフィンランド国派遣事業の派遣時点では、どの位のレベルで、ホームステイ先の家族との会話が行われているかを伺います。

【議員】
今後はどのような点に注視して英語授業を進められるのかお教え下さい。

【教育長】

フィンランド国派遣事業を核として小学生、中学生も参加できるような事業を企画、立案していくなど、事前、事後のブラッシュアップを図ってまいります。

【議員】

最後の質問ですが、和製英語について、普段から使っているフライドポテト・ボールペン・シュークリーム等は通じません。このような言葉を正しく教えら

れたらな、と思いますので、今後検討をお願いします。

【生涯学習課長】

ふだんの学習でも、物を頼むときとか、これをお願いしたい時には、こういう言葉を使うのですよ、というような単語の指導を行っておりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。



壮瞥町文化祭 ステージ発表

【議員】
以前は低学年において、単語

〔脱炭素政策の問題について〕

Q 本町の脱炭素対策
関連事業は

A 壮瞥町地球温暖化対策
実行計画の年度内策定を予定している



湯浅祥治

4分の3。年度内の
計画策定を予定して
いる。

② 令和4年度の温室効
果ガス排出量調査で
は、平成25年度に対
し、29.4%削減。

④ ソーラーパネルの規制などに
関する条例の制定については、
いくつかの自治体で取り組ん
でいると認識している。今後、
情報収集し、研究してまいり
たい。

議員

政府は、2050年カーボン
ニュートラルの実現のため、経
済と環境の好循環をつくるグリ
ーン成長戦略を進めているが、
太陽光発電などの再生可能エネ
ルギーは、さまざまな問題を引
き起こしております。

④ 全国では、条約にソーラーパ
ネルの問題を明示し対応を行
っている。こうした条例を研
究し、本町に即した条例を制
定するのは。

町長

① 本町ではどのような脱炭素対
策関連事業を行っているか。
その予算規模や交付金割合は。
② 該当事業でどの程度の二酸化
炭素の削減が見込まれるか。
地球温暖化の抑制に何度分の
貢献ができると見込まれるか。
③ 脱炭素事業が、環境破壊の原
因となりうることを理解して

① 令和5年2月に壮瞥町ゼロカ
ーボンシティ宣言を行い、今
年度は環境省の地域脱炭素実
現に向けた再生可能エネルギー
を最大限導入するための計
画づくりを支援する事業を活
用し、壮瞥町地球温暖化対策
実行計画を策定していること
ろ。予算規模は10,917
千円、国の補助金の交付率は

国では、令和12年度までの温
室効果ガスを46%削減、さら
に、50%の高みに向けて挑戦
を続けることを表明している
ので、本町もその目標に向け
て、取り組んでまいりたい。
二酸化炭素削減による、地球
温暖化の抑制の温度を算出す
ることは困難であり、具体的
な温度をお示しはできないが、
削減した分、地球温暖化の抑
制に貢献できていると考える。
③ メガソーラーの建設などで、
ご指摘の懸念はあるものと認
識しており、具体的な取り組
みにあたっては、環境に及ぼ
す影響に十分留意する必要が
ある。



第13回町民ゆきがっせん大会

委員会レポート



総務・経済合同常任委員会では10月30日に所管事務調査を実施しましたので、その概要について報告します。

総務・経済合同 常任委員会調査報告

総務・経済合同常任委員会では10月30日に「西いぶり広域連合新中間処理施設について」ほか、計5件について以下のとおり所管事務調査を実施しました。



西いぶり広域連合新中間処理施設の視察

西いぶり広域連合新中間 処理施設について

昨年10月から稼働している新中間処理施設「西いぶりエコファクトリー」の現況を視察しました。エネルギー回収型廃棄物処理施設と、マテリアルリサイクル推進施設で構成され、室蘭市、伊達市、豊浦町、洞爺湖町、壮瞥町から排出されたごみを適正に処理しています。

ごみを燃やすときに出る熱を有効活用しての発電や、鉄やアルミの有価物回収など、循環型社会の実現に向けた様々な取組の様子について説明を受けました。

壮瞥中学校プールの現況 について

昭和53年度に整備され、平成6年度に上屋が整備された壮瞥中学校プールの現況を視察しました。

令和元年度まで通常使用されていましたが、令和2年度から新型コロナウイルス感染症の影響で令和5年度まで使用中止となっております。



壮瞥中学校プールの現況確認

ましたが、令和6年度からの再開に向けた調査をしたところ、相当な修繕が必要と判明したため、令和6年度も使用中止となった旨説明を受けたことから、今後の方向性を早急に検討することを要請しました。

久保内発電所の現況につ いて

昭和26年に運転開始した久保内



久保内発電所の視察

発電所を視察しました。長流川から取水して発電していますが、出力7,200kWから8,130kWに増出力する更新工事を行っており、今年の6月に完成予定で、完成後は一般家庭約1万5千軒分の年間使用電力量を供給できるようになるとの説明を受けました。



オロフレスキー場（倉庫）の現況確認

オロフレスキー場の現況について

オロフレスキー場の現況を視察しました。毎年の定期点検・部品交換等を徹底し、安全管理に努めながら長寿命化を図っていく、とのこと。過去10年間の利用実績についても説明を受けました。

幌別硫黄鉱山抗廃水処理施設の現況について

昭和46年に閉山した幌別硫黄鉱山の跡地から排出される高濃度のヒ素等を含む強酸性の原水を、薬剤を用いて排出基準を満た



幌別硫黄鉱山抗廃水処理施設の視察

した中和処理水に処理する施設の現況を視察しました。

胆振管内町議会議員研修会レポート

11月25日に洞爺湖町で開催された胆振管内町議会議員研修会の参加についてご報告します。

「議員のなり手不足は「住民自治の危機」その打開策を探る」

真鍋 盛男

「議員のなり手不足は「住民自治の危機」その打開の道を探る」の演題で、大正大学社会共生学部公共政策学科教授の江藤俊昭氏の講演を受けた。全国の町村議員の年齢構成は30歳未満が37人。一方、60歳以上80歳未満で7,586人と圧倒的に多い。女性の比率は平均で13.3%、職業別では、第1次産業、第3次産業、議員専門の順で多くを占めている。

令和5年の統一地方選挙では、無投票が123町村、改選議員4,126人中無投票当選者1,250人、男性立候補者3,895人、女性670人。投票率は55.5%で過去最低であった。また、定数割れが20町村で22人不足している現状を踏まえ、成り手不足は議会のみならず町村・都道府県・国の危機と捉え、議会の取組として、なり手不足問題の検証組織の立ち上げ、住民に訴える危機感の共有、多様な人材が議員になるための環境整備、デジタル化やバリアフリー化等、町村の取組として、議会事務局体制の整備・強化、低額な議員報酬の改善、議会との意見交換の機会の提供等、都道府県の取組として、成り手不足に取り組む町村議会への財政支援、議会を含む町村のデジタル化支援に資する人材派遣等、また、国の取組として、なり手不足対策への財政支援、休職・兼業制度等の整備、公務員の立候補制限や他自治体職員との

兼職禁止の緩和、厚生年金加入の法整備、手当制度の拡充、被選挙権年齢の引き下げ等を挙げ、また、女性議員の拡充が成り手不足解消の決め手の一つとなるとして、女性の社会進出や政治参画の後押し、立候補の障壁を取り除くための施策等を重点的に進めなくてはならないとし、また、議員定数の安易な削減はすべきでなく、低額な報酬の改善、議員として議案審議の質の向上に努めることが大切である、と講演を締めくくった。



胆振管内町議会議員研修会

『行政相談委員って?』

総務省行政相談委員(壮警町担当) 前田 敏



私は、伊達市出身で、平成24年7月に先代の親方が亡くなったため、㈱M-Y-A-B-Iの代表として壮警町で農業をしている前田です。

事業承継した当時は、右も左もわからず、困惑することも多々ありましたが、周囲の方達の助けをお借りしながら、今日まで続けてこられました。

現在は、より良い作物を作り、壮

いたします。

また、壮警町に住み、生活していると、地域住民の皆様と行政機関との距離が近いように感じます。このような場合は、なかなか行政相談委員を介して、という風にはならないと思います。それが良いと思います。

ただし、中には、直接、行政機関に言いに行けない、という方もいらっしゃると思いますので、そんな時には『行政相談委員っていたな』と思いついていただいでご相談頂ければと思います。

直接のご相談の際、時間の都合が合わないという方は、山美湖の玄関ホールに『行政相談委員への投書箱』を設置してありますので、是非ご利用して頂ければと思います。

最後になりますが、毎年10月に山美湖にて、『1日行政相談所』を開設しております。何かあれば直接会場に来て頂いて、お話し頂ければと思います。

もちろん相談は無料ですし、秘密は固く守られます。

少しでも町民の皆様のお役に立てればと考えておりますので、ご連絡をお待ちしております。

編集後記

大寒に入り寒さが一層厳しくなる季節、経済・安全保障・人口減少など先送りできない課題が山積しているばかりでなく、気候変動・自然災害の激甚化、国家紛争等、地球規模のリスクに直面しています。

壮警町においては、有珠山噴火や自然災害に備えた訓練・準備対応等により住民の意識を高めて頂きたいと思えます。

今年7月には中学校の新校舎が完成します。小中一貫校となることで新しい教育が始まり、より一層良質な学習環境が整つことを願います。

さらに学校跡地の有効活用の検討が進められ、活性化に繋げていこうとしています。

「口」のりのある町・笑顔と思いやりの町で在る様に願う次第です。

(加藤止志)